

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表： 2024年 3月 29日

事業所名 はじめの一步

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3			日によって利用者人数が違う為、スペースが少ない日もある
	2	職員の配置数は適切である	1	3		他害のあるご利用者がご利用される時、マンツーマンでスタッフが必要となる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	2	1	1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	2		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1		
適切な 支援の 提	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	1	1	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1	2	1	行事ごとにプログラムを組んで実地しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援している	1	3		その子その子に合って支援を目指している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイ サービス計画を作成している	2	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割分 担について確認している	2	2		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有している	1	3		気づいた時に行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとるこ とを徹底し、支援の検証・改善につなげ ている	4			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判 断している	2	2		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っている	2	2		
関係機 関や保 護者 との 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	4			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認 等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブ ル発生時の連絡）を適切に行っている	3		1	1 学校からの情報共有は少ない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えている	3		1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている	3	1		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事 業所から障害福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内容等の情 報を提供する等している	4			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けている	1	2	1	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
携	26		3	1	一日の流れが決まっています交流する機会を欲しいと思います。
	27	1	2		
	28	4			
	29	2	2		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	3	1		
	31	3	1		
	32	1	2	1	
	33	4			
	34	2	2		
	35	4			
	36	4			
	37	2	2		
	38	3	1		送迎時又は連絡ノートで共有している
	39	2	2		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			